

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／債券	
信 託 期 間	2029年4月20日まで（2013年12月16日設定）	
運 用 方 針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベ ビ ー ファン	三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。
	マ ザ ー ファン	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベ ビ ー ファン	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マ ザ ー ファン	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分 配 方 針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書(全体版)

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (年1回決算型)

愛称：花こよみ年1

第2期（決算日：2015年4月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）（愛称：花こよみ年1）」は、去る4月20日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ投信

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

営業企画推進部
お客様専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）のご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	8
◇1万口当たりの費用明細	9
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	10
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	11
◇お知らせ	12

マザーファンドのご報告

◇三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	13
--------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		(参 考 指 数)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落 中 率	シ テ ィ 世 界 国 債 イ ン デ ッ ク ス (除く日本・円ベース)	期 騰 落 中 率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2013年12月16日	10,000	—	—	404.59	—	—	—	10
1期(2014年4月21日)	10,526	0	5.3	414.30	2.4	97.4	—	2,286
2期(2015年4月20日)	11,549	0	9.7	464.07	12.0	97.8	—	10,698

- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) シティ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。
- (注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	シ ティ 世 界 国 債 イ ン デ ッ ク ス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2014年4月21日	円 10,526	% —	414.30	% —	% 97.4	% —
4月末	10,516	△ 0.1	415.47	0.3	97.2	—
5月末	10,573	0.4	413.82	△ 0.1	97.7	—
6月末	10,766	2.3	415.58	0.3	97.6	—
7月末	10,814	2.7	419.35	1.2	97.4	—
8月末	10,954	4.1	426.42	2.9	97.5	—
9月末	10,694	1.6	438.14	5.8	97.6	—
10月末	10,926	3.8	438.30	5.8	98.2	—
11月末	11,655	10.7	475.71	14.8	98.3	—
12月末	11,665	10.8	482.55	16.5	97.0	—
2015年1月末	11,145	5.9	467.27	12.8	97.3	—
2月末	11,420	8.5	469.43	13.3	97.2	—
3月末	11,387	8.2	465.96	12.5	97.3	—
(期 末) 2015年4月20日	11,549	9.7	464.07	12.0	97.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

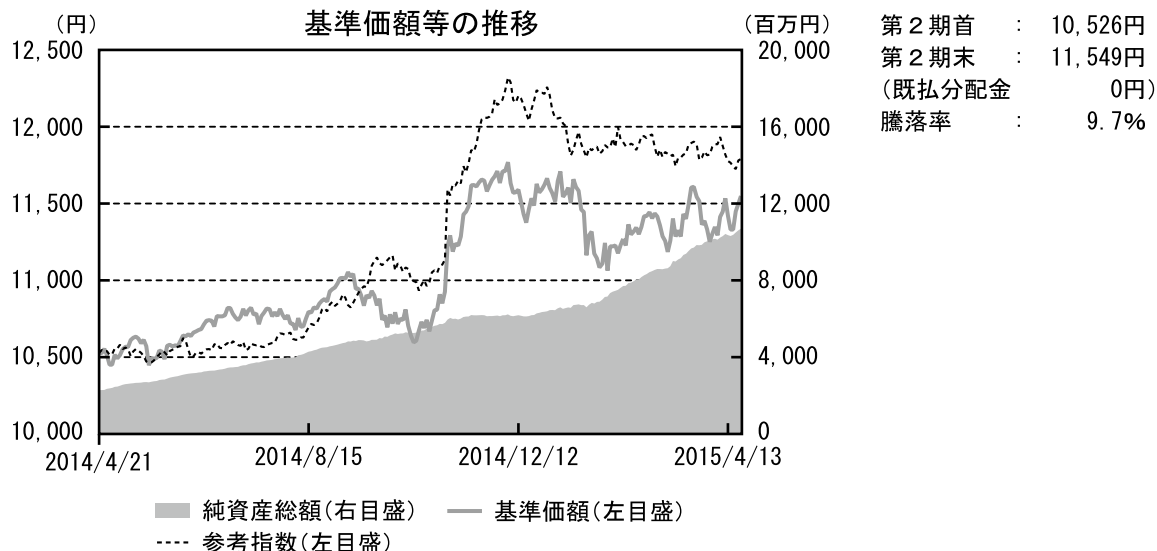
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第２期：2014/４/22～2015/４/20）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ9.7%の上昇となりました。

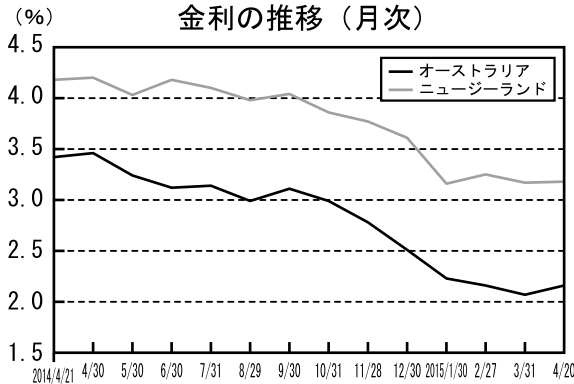


基準価額の主な変動要因

上昇要因	債券利子収益を享受したほか、オーストラリア金利やニュージーランド金利が低下したこと、ニュージーランドドルが対円で上昇したことなどがプラス要因となりました。
下落要因	豪ドルが対円で下落したことなどがマイナス要因となりました。

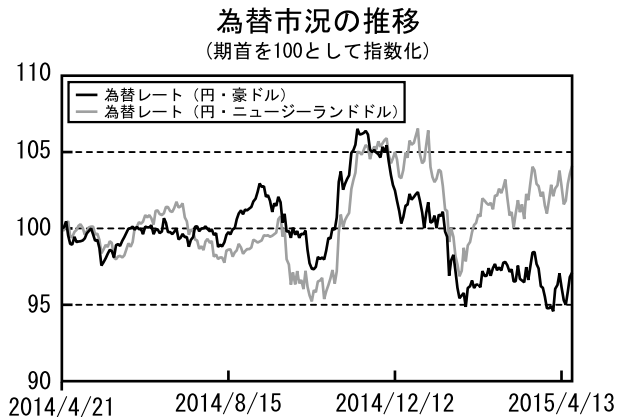
投資環境について

（第2期：2014/4/22～2015/4/20）



◎債券市況

- ・主要貿易相手国である中国の景気の先行きに対する懸念や商品市況の下落などからオーストラリア金利、ニュージーランド金利は低下（債券価格は上昇）しました。



◎為替市況

- ・豪ドルは、日銀による「量的・質的金融緩和」の拡大を受けて対円で上昇（円安）する局面もありましたが、RBA（豪州連邦準備銀行）による金融緩和観測の高まりから下落しました。
- ・ニュージーランドドルは、商品市況の下落などから対円で下落する局面もありましたが、期中にRBNZ（ニュージーランド準備銀行）が政策金利を計0.75%引き上げ、年3.50%としたことや前記日銀による政策対応などを受けて、対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・オープン（年１回決算型）＞

- ・当ファンドは三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。期を通じて、オーストラリア、ニュージーランドの２カ国で運用しました。

＜三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ11.1%の上昇となりました。

＜投資国＞

- ・期を通じてオーストラリア、ニュージーランドの２カ国で運用しました。

＜通貨＞

- ・相対的に利回りが高いと判断した投資対象国（オーストラリア、ニュージーランド）の中で、債券市場の流動性などを考慮し、期を通じてオーストラリアへ重点配分しました。

＜金利＞

- ・残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

＜組入比率＞

- ・期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

前記の運用の結果、豪ドルが対円で下落したことは基準価額のマイナス要因となりましたが、債券の利子収益に加え、オーストラリア金利やニュージーランド金利が低下したことやニュージーランドドルが対円で上昇したことなどがプラスに寄与し、基準価額は11.1%の上昇となりました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2014年4月21日）

最終利回り	3.8%
直接利回り	4.9%
デュレーション	4.9年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮しておりません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

期末（2015年4月20日）

最終利回り	2.6%
直接利回り	4.2%
デュレーション	5.6年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮しておりません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

（ご参考）

債券の格付分布

期首（2014年4月21日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	97.7%	66
AA格	0.0%	0
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
B格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・ A A 格（AA+, AA, AA-, Aa1, Aa2, Aa3）
 - ・ A 格（A+, A, A-, A1, A2, A3）
 - ・ B B B 格（BBB+, BBB, BBB-, Baa1, Baa2, Baa3）
 - ・ B B 格（BB+, BB, BB-, Ba1, Ba2, Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はR&I社、JCR社、S&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

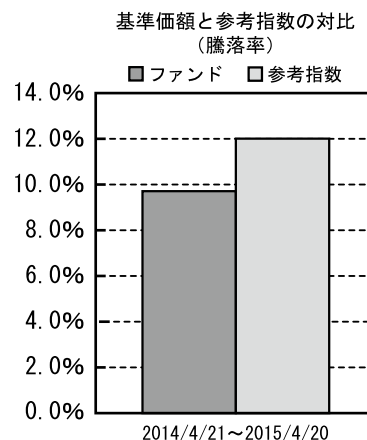
期末（2015年4月20日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	98.1%	76
AA格	0.0%	0
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
B格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・ A A 格（AA+, AA, AA-, Aa1, Aa2, Aa3）
 - ・ A 格（A+, A, A-, A1, A2, A3）
 - ・ B B B 格（BBB+, BBB, BBB-, Baa1, Baa2, Baa3）
 - ・ B B 格（BB+, BB, BB-, Ba1, Ba2, Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はR&I社、JCR社、S&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はシティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）です。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第2期	
	2014年4月22日～2015年4月20日	
当期分配金	—	
（対基準価額比率）	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	1,548	

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・オープン（年１回決算型）＞

◎今後の運用方針

- ・三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

＜三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド＞

◎運用環境の見通し

- ・オーストラリア金利は低下余地を探る展開を予想します。オーストラリアでは、雇用環境や設備投資の先行きに不透明感が強いことや引き締め的な財政政策などから、ＲＢＡはさらなる金融緩和を検討するものと考えます。また、鉄鉱石価格の低迷もオーストラリア金利の上昇を抑制するものと考えます。
- ・ニュージーランドでは国内景気は底堅い一方、主要貿易相手国である中国やオーストラリア景気の先行きに不透明感が強いことから、ニュージーランド金利の上昇余地は限定的と考えます。
- ・為替については、日銀は「物価安定の目標」の実現に向けて、引き続き強力な金融緩和姿勢をもって臨むものと思われるため、円相場は緩やかな下落期待が維持されそうです。

◎今後の運用方針

＜投資国＞

- ・世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。

＜通貨＞

- ・相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

＜金利＞

- ・ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2014年4月22日～2015年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 131	% 1.185	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(65)	(0.592)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(60)	(0.539)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.054)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.024	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.020)	外国での資産の保管等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	134	1.209	
期中の平均基準価額は、11,042円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年4月22日～2015年4月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	3,625,065	7,971,945	87,924	195,995

○利害関係人との取引状況等

(2014年4月22日～2015年4月20日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）>

該当事項はございません。

<三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 118,794	百万円 8,658	% 7.3	百万円 24,291	百万円 13,845	% 57.0

平均保有割合 1.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2015年4月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	1,100,723	4,637,863	10,672,651

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	10,672,651	99.3
コール・ローン等、その他	73,405	0.7
投資信託財産総額	10,746,056	100.0

(注) 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（415,154,604千円）の投資信託財産総額（420,864,761千円）に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=93.01円	1 ニュージーランドドル=91.74円		
--------------------	---------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年4月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,746,056,211
コール・ローン等	73,404,855
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド(評価額)	10,672,651,253
未収利息	103
(B) 負債	47,813,766
未払解約金	4,248,752
未払信託報酬	43,422,962
その他未払費用	142,052
(C) 純資産総額(A－B)	10,698,242,445
元本	9,263,676,016
次期繰越損益金	1,434,566,429
(D) 受益権総口数	9,263,676,016口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,549円

<注記事項>

①期首元本額	2,172,212,487円
期中追加設定元本額	8,106,013,874円
期中一部解約元本額	1,014,550,345円

②分配金の計算過程

		第2期
費用控除後の配当等収益額	A	221,577,767円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	272,947,393円
収益調整金額	C	875,113,847円
分配準備積立金額	D	64,927,422円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,434,566,429円
当ファンドの期末残存口数	F	9,263,676,016口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	1,548円
1万口当たり分配金額	H	－円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	－円

○損益の状況（2014年4月22日～2015年4月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,820
受取利息	20,820
(B) 有価証券売買損益	560,896,016
売買益	616,373,765
売買損	△ 55,477,749
(C) 信託報酬等	△ 66,391,676
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	494,525,160
(E) 前期繰越損益金	64,927,422
(F) 追加信託差損益金	875,113,847
(配当等相当額)	(292,707,012)
(売買損益相当額)	(582,406,835)
(G) 計(D＋E＋F)	1,434,566,429
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	1,434,566,429
追加信託差損益金	875,113,847
(配当等相当額)	(311,141,051)
(売買損益相当額)	(563,972,796)
分配準備積立金	559,452,582

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ④運用報告書の二段階化について信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ⑤デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ⑥2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド

《第12期》決算日2015年4月20日

〔計算期間：2014年4月22日～2015年4月20日〕

「三菱ＵＦＪ グローバル・ボンド・マザーファンド」は、4月20日に第12期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。 世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。投資対象候補国は、国債の信用力、債券市場や外国為替市場の規模等を勘案して委託会社が決定します。投資対象候補国の中から、相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、最も利回りが高いと判断される国に重点配分することを基本とします。判断の基準としては、シティ世界国債インデックスにおける各国の最終利回りとし、ポートフォリオの構築は国別に行うこととし、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択します。投資対象とする債券の種類は、各国の国債、政府保証債のほか、オーストラリアの州政府債および各国通貨建ての国際機関債とします。組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主 要 運 用 対 象	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) シティ世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
8期(2011年4月20日)	14,722	6.6	292.68	△ 5.6	96.4	—	198,469
9期(2012年4月20日)	16,096	9.3	301.39	3.0	98.2	—	247,598
10期(2013年4月22日)	21,160	31.5	386.53	28.2	98.1	—	304,385
11期(2014年4月21日)	20,722	△ 2.1	414.30	7.2	97.7	—	285,882
12期(2015年4月20日)	23,012	11.1	464.07	12.0	98.1	—	417,197

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) シティ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参 考 指 数) シティ世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2014年4月21日	円 20,722	% —	% —	% 97.7	% —
4月末	20,706	△ 0.1	0.3	97.4	—
5月末	20,843	0.6	△ 0.1	98.0	—
6月末	21,247	2.5	0.3	97.8	—
7月末	21,366	3.1	1.2	97.6	—
8月末	21,668	4.6	2.9	97.8	—
9月末	21,172	2.2	5.8	97.8	—
10月末	21,656	4.5	5.8	98.4	—
11月末	23,129	11.6	14.8	98.5	—
12月末	23,170	11.8	16.5	97.2	—
2015年1月末	22,151	6.9	12.8	97.6	—
2月末	22,721	9.6	13.3	97.4	—
3月末	22,676	9.4	12.5	97.5	—
(期 末) 2015年4月20日	23,012	11.1	12.0	98.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

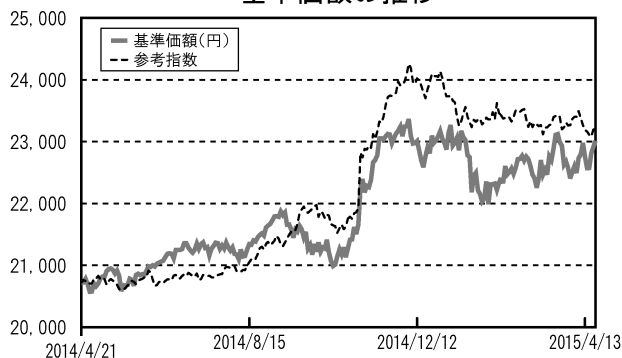
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ11.1%の上昇となりました。

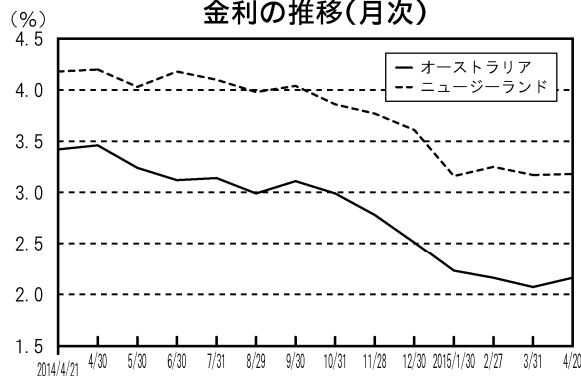
基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

金利の推移(月次)

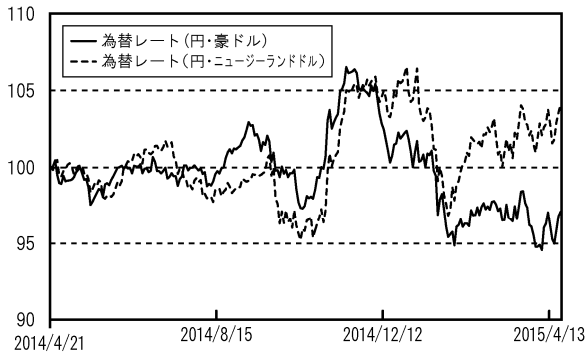


(注) シティ世界国債インデックスにおける各国の最終利回り。

◎債券市況

・主要貿易相手国である中国景気の先行きに対する懸念や商品市況の下落などからオーストラリア金利、ニュージーランド金利は低下(債券価格は上昇)しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・豪ドルは、日銀による「量的・質的金融緩和」の拡大を受けて対円で上昇（円安）する局面もありましたが、RBA（豪州連邦準備銀行）による金融緩和観測の高まりから下落しました。
- ・ニュージーランドドルは、商品市況の下落などから対円で下落する局面もありましたが、期中にRBNZ（ニュージーランド準備銀行）が政策金利を計0.75%引き上げ、年3.50%としたことや前記日銀による政策対応などを受けて、対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

<投資国>

- ・期を通じてオーストラリア、ニュージーランドの2カ国で運用しました。

<通貨>

- ・相対的に利回りが高いと判断した投資対象国（オーストラリア、ニュージーランド）の中で、債券市場の流動性などを考慮し、期を通じてオーストラリアへ重点配分しました。

<金利>

- ・残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

<組入比率>

- ・期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

前記の運用の結果、豪ドルが対円で下落したことは基準価額のマイナス要因となりましたが、債券の利子収益に加え、オーストラリア金利やニュージーランド金利が低下したことやニュージーランドドルが対円で上昇したことなどがプラスに寄与し、基準価額は11.1%の上昇となりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・オーストラリア金利は低下余地を探る展開を予想します。オーストラリアでは、雇用環境や設備投資の先行きに不透明感が強いことや引き締めの財政政策などから、ＲＢＡはさらなる金融緩和を検討するものと考えます。また、鉄鉱石価格の低迷もオーストラリア金利の上昇を抑制するものと考えます。
- ・ニュージーランドでは国内景気は底堅い一方、主要貿易相手国である中国やオーストラリア景気の先行きに不透明感が強いことから、ニュージーランド金利の上昇余地は限定的と考えます。
- ・為替については、日銀は「物価安定の目標」の実現に向けて、引き続き強力な金融緩和姿勢をもって臨むものと思われるため、円相場は緩やかな下落期待が維持されそうです。

◎今後の運用方針

<投資国>

- ・世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。

<通貨>

- ・相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

<金利>

- ・ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 4 月22日～2015年 4 月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 4	% 0.018	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.018)	外国での資産の保管等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	4	0.018	
期中の平均基準価額は、21,875円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年 4 月22日～2015年 4 月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 683,442	千オーストラリアドル 133,742
		特殊債券	667,520	392,565
国	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 546,514	千ニュージーランドドル 315,722
		特殊債券	170,820	53,281

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2014年4月22日～2015年4月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 118,794	百万円 8,658	% 7.3	百万円 24,291	百万円 13,845	% 57.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2015年4月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 2,711,000	千オーストラリアドル 3,070,594	千円 285,595,986	% 68.5	% —	% 41.9	% 17.8	% 8.7
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 1,244,000	千ニュージーランドドル 1,345,976	123,479,883	29.6	—	13.3	15.0	1.3
合 計	—	—	409,075,869	98.1	—	55.2	32.8	10.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	国債証券	2.75 AUST GOVT 191021	2.75	95,000	98,522	9,163,587	2019/10/21
		2.75 AUST GOVT 240421	2.75	20,000	20,725	1,927,650	2024/ 4 /21
		2.75 AUST GOVT 350621	2.75	10,000	9,933	923,933	2035/ 6 /21
		3.25 AUST GOVT 290421	3.25	115,000	123,772	11,512,052	2029/ 4 /21
		3.75 AUST GOVT 370421	3.75	90,000	103,514	9,627,874	2037/ 4 /21
		4.25 AUST GOVT 260421	4.25	70,000	82,403	7,664,330	2026/ 4 /21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	70,000	87,633	8,150,810	2033/ 4 /21
		4.75 AUST GOVT 151021	4.75	35,000	35,474	3,299,525	2015/10/21
		4.75 AUST GOVT 270421	4.75	170,000	210,222	19,552,748	2027/ 4 /21
		5.5 AUST GOVT 230421	5.5	110,000	136,246	12,672,240	2023/ 4 /21
		5.75 AUST GOVT 210515	5.75	30,000	36,303	3,376,542	2021/ 5 /15
		5.75 AUST GOVT 220715	5.75	120,000	148,664	13,827,275	2022/ 7 /15
	特殊債券	2.7 NORDIC INVEST 200204	2.7	10,000	10,105	939,927	2020/ 2 / 4
		2.9 EUROPEAN INVE 251017	2.9	15,000	14,959	1,391,384	2025/10/17
		3 ASIAN DEV BANK 161107	3.0	8,000	8,099	753,287	2016/11/ 7
		3.5 ASIAN DEVELOP 170705	3.5	20,000	20,560	1,912,376	2017/ 7 / 5
		3.5 ASIAN DEVELOP 190522	3.5	20,000	20,868	1,940,951	2019/ 5 /22
		3.5 INTER-AMER 170926	3.5	30,000	30,904	2,874,433	2017/ 9 /26
		3.5 INTL FIN CORP 180606	3.5	40,000	41,493	3,859,319	2018/ 6 / 6
		3.5 NEWSWALES 190320	3.5	150,000	157,603	14,658,659	2019/ 3 /20
		3.5 NORDIC INVEST 180228	3.5	5,000	5,161	480,058	2018/ 2 /28
		3.5 VICTORIA 171117	3.5	20,000	20,732	1,928,327	2017/11/17
		3.75 ASIAN DEVELO 250312	3.75	15,000	16,138	1,501,025	2025/ 3 /12
		3.75 INTER-AME 181009	3.75	40,000	41,925	3,899,500	2018/10/ 9
		3.75 INTER-AMERIC 220725	3.75	15,000	16,025	1,490,532	2022/ 7 /25
		3.75 INTL BK RECO 190123	3.75	30,000	31,524	2,932,111	2019/ 1 /23
		4 AFRICAN DEVELOP 250110	4.0	10,000	10,880	1,011,959	2025/ 1 /10
		4 INTL FINANCE CO 250403	4.0	35,000	38,441	3,575,442	2025/ 4 / 3
		4 NEWSWALES 170220	4.0	72,000	74,609	6,939,456	2017/ 2 /20
		4 NEWSWALES 210408	4.0	70,000	76,445	7,110,179	2021/ 4 / 8
		4 NEWSWALES 230420	4.0	120,000	132,877	12,358,975	2023/ 4 /20
		4.25 INTL BK RECO 250624	4.25	10,000	11,221	1,043,709	2025/ 6 /24
		4.5 INTL BK RECON 170307	4.5	70,000	72,980	6,787,932	2017/ 3 / 7
		4.75 EUROPEAN INV 240807	4.75	10,000	11,549	1,074,193	2024/ 8 / 7
4.75 INTER-AMERIC 240827	4.75	10,000	11,563	1,075,490	2024/ 8 /27		
4.75 NORDIC INVES 240228	4.75	35,000	40,163	3,735,621	2024/ 2 /28		
5 ASIAN DEV BANK 220309	5.0	25,000	28,654	2,665,173	2022/ 3 / 9		
5 INTL FINANCE CO 160803	5.0	35,000	36,247	3,371,399	2016/ 8 / 3		
5 NORDIC INVES BK 220419	5.0	8,000	9,159	851,928	2022/ 4 /19		
5.5 NEWSWALES 170301	5.5	60,000	63,898	5,943,238	2017/ 3 / 1		
5.5 VICTORIA 181115	5.5	35,000	39,076	3,634,520	2018/11/15		
5.5 VICTORIA 241217	5.5	40,000	49,796	4,631,563	2024/12/17		
5.5 VICTORIA 261117	5.5	35,000	44,437	4,133,151	2026/11/17		
5.75 INTL BK RECO 191021	5.75	70,000	79,910	7,432,517	2019/10/21		

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	特殊債券	5.75 VICTORIA 161115	5.75	25,000	26,430	2,458,314	2016/11/15
		6 ASIAN DEV BK 180222	6.0	26,000	28,683	2,667,877	2018/ 2 /22
		6 EUROPEAN INVEST 200806	6.0	18,000	21,062	1,959,048	2020/ 8 /6
		6 INTL BK RECON 161109	6.0	70,000	74,064	6,888,737	2016/11/ 9
		6 NEWSWALES 180201	6.0	20,000	22,140	2,059,330	2018/ 2 /1
		6 NEWSWALES 230501	6.0	82,000	103,429	9,619,975	2023/ 5 /1
		6 QUEENSLAND 170914	6.0	55,000	60,156	5,595,137	2017/ 9 /14
		6 QUEENSLAND 210614	6.0	65,000	78,590	7,309,734	2021/ 6 /14
		6 VICTORIA 200615	6.0	110,000	130,034	12,094,510	2020/ 6 /15
		6 VICTORIA 221017	6.0	60,000	74,487	6,928,080	2022/10/17
		6.25 ASIAN DEV BK 200305	6.25	37,000	43,414	4,037,986	2020/ 3 /5
		6.5 EUROPEAN INVE 190807	6.5	20,000	23,298	2,166,978	2019/ 8 /7
	6.5 INTER-AMERICA 190820	6.5	20,000	23,366	2,173,353	2019/ 8 /20	
小 計						285,595,986	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	3 NZ GOVT 200415	3.0	205,000	203,751	18,692,167	2020/ 4 /15
		4.5 NZ GOVT 270415	4.5	95,000	106,173	9,740,393	2027/ 4 /15
		5 NZ GOVT 190315	5.0	199,000	212,460	19,491,113	2019/ 3 /15
		5.5 NZ GOVT 230415	5.5	240,000	279,009	25,596,340	2023/ 4 /15
		6 NZ GOVT 171215	6.0	55,000	58,903	5,403,793	2017/12/15
		6 NZ GOVT 210515	6.0	190,000	219,873	20,171,213	2021/ 5 /15
	特殊債券	3.25 ASIAN DEVELO 170720	3.25	24,000	23,814	2,184,727	2017/ 7 /20
		3.5 NORDIC INVEST 180130	3.5	5,000	4,977	456,642	2018/ 1 /30
		3.625 INTL BK REC 180220	3.625	5,000	5,007	459,356	2018/ 2 /20
		3.75 INTL BK RECO 200210	3.75	20,000	20,030	1,837,559	2020/ 2 /10
		4.125 ASIAN DEVEL 161028	4.125	8,000	8,058	739,242	2016/10/28
		4.125 NORDIC INVE 200319	4.125	10,000	10,154	931,527	2020/ 3 /19
		4.5 AFRICAN DEVEL 190827	4.5	10,000	10,309	945,829	2019/ 8 /27
		4.5 INTL BK RECON 160816	4.5	34,000	34,399	3,155,810	2016/ 8 /16
		4.625 ASIAN DEVEL 190306	4.625	45,000	46,541	4,269,690	2019/ 3 /6
		4.625 INTL BK REC 190226	4.625	29,000	29,987	2,751,077	2019/ 2 /26
		4.625 INTL FINANC 160525	4.625	15,000	15,153	1,390,196	2016/ 5 /25
		4.875 NORDIC INVE 190122	4.875	48,000	49,948	4,582,250	2019/ 1 /22
	6 INTER-AMERICAN 171215	6.0	7,000	7,422	680,950	2017/12/15	
小 計						123,479,883	
合 計						409,075,869	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2015年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	409,075,869	97.2
コール・ローン等、その他	11,788,892	2.8
投資信託財産総額	420,864,761	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(415,154,604千円)の投資信託財産総額(420,864,761千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=93.01円	1 ニュージーランドドル=91.74円		
--------------------	---------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	422,241,661,013
コール・ローン等	6,253,559,731
公社債(評価額)	409,075,869,174
未収入金	2,461,508,918
未収利息	4,026,595,949
前払費用	424,127,241
(B) 負債	5,044,604,517
未払金	2,479,648,963
未払解約金	2,564,955,554
(C) 純資産総額(A-B)	417,197,056,496
元本	181,295,894,753
次期繰越損益金	235,901,161,743
(D) 受益権総口数	181,295,894,753口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,012円

<注記事項>

①期首元本額	137,962,949,504円
期中追加設定元本額	61,205,069,833円
期中一部解約元本額	17,872,124,584円

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)	
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(毎月決算型)	58,407,178,721円
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(年1回決算型)	4,637,863,399円
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	115,042,414,283円
MUAM グローバル・ボンド・ファンド(適格機関投資家転売制限付)	3,208,438,350円
合計	181,295,894,753円

○損益の状況

(2014年4月22日～2015年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,294,968,170
受取利息	15,294,968,170
(B) 有価証券売買損益	21,754,348,314
売買益	29,066,775,955
売買損	△ 7,312,427,641
(C) 保管費用等	△ 61,319,868
(D) 当期損益金(A+B+C)	36,987,996,616
(E) 前期繰越損益金	147,919,300,440
(F) 追加信託差損益金	72,819,349,910
(G) 解約差損益金	△ 21,825,485,223
(H) 計(D+E+F+G)	235,901,161,743
次期繰越損益金(H)	235,901,161,743

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)